

事務事業名	遠山郷観光戦略プロジェクト事業				会計	一般会計		事業種別	政策	開始	23	終了	28
H27担当課等名	観光課		H27係等名	遠山郷観光振興係		H26係等名		遠山郷観光振興係					
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり										
	施策	13	新しい力による新しい産業づくり										
目的	対象(誰・何を)	①交流人口 ②指定管理施設数						対象指標	指標名及び単位			26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	遠山郷地域(上村・南信濃)の一体化及び活性化							遠山郷交流人口			225000	
	向上させたい上位施策の成果指標	新規就業者数(603)、新規立地拡張企業件数(2)、UIターン者数(49)、開発プログラム(201)、新規就農者数(24)							遠山郷観光関係指定管理施設数			21	
目標	種別	指標名及び単位						26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	定性目標	・南信濃、上村の住民が一堂に会し、遠山郷観光戦略計画を協議し、「遠山郷らしさ」を活かした一体的な観光振興を進める。											
事業概要	<p>合併協定の中でうたわれ、新市建設計画に搭載された「南アルプス遠山郷活性化プロジェクト」を具体的に実現させる手だてとして、飯田市の観光拠点である「遠山郷観光」を一体的、総合的に推進することにより、情報発信力を強化し、地域経済を活性化させるため、23年度に「遠山郷観光戦略計画」策定を行った。これを踏まえ、今後数年次にわたり、計画的に事業を推進する。</p> <p>【計画事業の主要な柱】事業①～⑯の中で今年度分を列記。</p> <p>⑤広域観光看板製作、情報発信の強化:統一的な観光看板の整備。</p> <p>⑦上村、南信濃観光イベント事業(遠山郷観光協会):上村、南信濃の観光イベントを観光協会補助金に統合。</p> <p>⑩遠山郷観光協会体制強化事業(人的配置):遠山郷観光協会のマネジメント力を高めるため体制を強化する。</p> <p>⑬下栗の里への屋外トイレの新設:増加する集落散策を目的とした滞在型観光客のためのトイレを設置。</p> <p>⑭2次交通体制づくり事業(過疎集落緊急対策事業)</p> <p>⑮登山案内所運営モデル事業(過疎集落緊急対策事業) ⑯遠山郷観光戦略計画のさらなる検討、振り返り</p>												
26年度事業内容	事業内容						名称			活動指標			
	⑦観光イベント等の補助金統合 3,700千円 観光課、上村、南信濃のソフト事業補助金を一本化し、遠山郷観光協会への補助を行う。 ⑩遠山郷観光協会体制強化 7,500千円 遠山郷観光協会への補助金として計上し、観光協会業務に従事させる3人体制を確立。 ⑤景観・看板整備事業(1,303千円) ・不要看板の撤去及び、整備等						⑦観光イベント等補助 ⑩観光協会体制強化 ⑤景観・看板整備			⑦ 一式 ⑩ 3人体制 ⑤ 1式			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		25,496	14,171	11,985	14,332	[26特定財源] (そ) 過疎地域自立促進基金繰入金11,000千円  [27特定財源] (県) 市町村合併特例交付金 2,400千円 (そ) 過疎地域自立促進基金繰入金11,932千円							
国庫支出金		2,849											
県支出金		7,500			2,400								
起債													
その他		14,285	11,200	11,000	11,932								
一般財源		862	2,971	985									
人件費計(千円)②		3,576		8,940									
正規職員所要時間		1,000		2,500									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		29,072	14,171	20,925	14,332								
事業内容・目標達成状況の振り返り	・上村、南信濃両地区が共同した事業の実施により、遠山郷の一体的な観光振興の重要性を共有することができた。												
改革改善の考え方	①問題点	全市において上村・南信濃両地区は少子高齢化が最も加速している中で、どのように地域の活力を維持し、地域振興を図っていくかが大きな課題となっている。また、一過性のブームに頼らない観光地域づくりを進めるためにも、ターゲット層は誰か、どのようにアプローチしていくか、雇用につなげる更なる戦略が必要である。											
	②改革提案	上村、南信濃両地区を遠山郷エリアとして一体感を創出するため、両地区が共同して観光を軸とした農・林・商・工業に取り組み、地域振興に繋げていく。遠山郷らしい空間や景観づくり、観光戦略を検討する。											